

第3章

だい

しょう

だんだん 敬語をとる

けい ごと

Toning Down Honorific Words

渐进式使用敬语

점점 존경어를 줄이기





どうやってスタイルを決める？

How do you decide what style to use? 如何決定使用哪种形式? 어떻게 해서 스타일을 정하나?

誰かと初めて会ったとき、最初はていねいに話します。そして、お互い様子を見ながら、スタイルを決めます。そのとき、どんな理由でスタイルを決めるのでしょうか。

Japanese people speak politely when they meet someone for the first time. Then, they decide on the style as they observe each other. What are the reasons behind the style they choose at that time?

和某人初次见面时，最初要郑重地说话。然后察言观色决定应该使用的形式。这时应该根据什么理由决定敬语形式呢？

누군가를 처음으로 만났을 때는 정중하게 이야기를 합니다. 그리고 서로 살펴면서 스타일을 정합니다. 그때 어떤 이유로 스타일을 정할까요?

1 年齢 Age 年齢 연령

年上の人には「敬語スタイル」で話します。例えば、日本社会では、会社や学校のクラブ活動の先輩後輩の関係はとても厳しいです。1年、2年、ときどき数か月の差だけでも、上下関係ができます。年齢は一番大切な理由です。

Speak in the honorific style to older people. For example, in Japanese society there are very strict senior-junior relationships in company and school club activities. Hierarchical relationships can be formed even if the difference in age is only 1 year, 2 years or sometimes even a few months. Age is the most important determinant.

对年长的人要用“敬语形式”说话。例如，在日本的公司或学校的俱乐部活动中前辈与后辈的关系非常严格。即使仅仅相差1年、2年，有时甚至仅相差几个月，上下关系也会被确立。年龄是最重要的理由。

나이가 위사람에게는 존경어 스타일로 말합니다. 예를 들면, 일본 사회에서는 회사나 학교 클럽 활동에서의 선배 후배 관계는 매우 엄합니다. 1년, 2년, 「때로는 몇 개월」차이라도 상하관계가 발생합니다.

2 社会的な地位 Social Standing 社会地位 사회적 지위

社会の組織には、いろいろな役職があります。この役職も上下関係を作ります。ときどき年齢より大切に考えられるときがあります。

There are many positions within a social organization. These positions also form hierarchical relationships. They are sometimes thought to be more important than age.

社会组织中有各种各样的职位。这种职位也决定了上下关系。有时甚至比年龄还要重要。

사회 조직에는 여러 가지 직위가 있습니다. 이러한 직위도 상하 관계를 만듭니다. 때로는 연령보다 중요시되기도 합니다.

3 サービスの場面で Service Settings 在服务场合 서비스 장면에서

サービスを受ける側が上、サービスをする側が下という上下関係があります。「客と店」や、「客と会社」などの関係です。

There is a hierarchical relationship in which the one receiving a service is above the one providing the service. Such relationships are "store and customer" and "company and customer."

这种场合的上下关系是，接受服务的一方在上，提供服务的一方在下。这是指“商店与顾客”或“公司与客户”等关系。

서비스를 받는 측이 위, 서비스하는 측이 아래라는 상하 관계가 있습니다. 「손님과 점포」, 「손님과 회사」 등의 관계입니다.

4 ウチとソト Inside and Outside 内部与外部 안과 밖

「ウチ・ソト」の関係が、敬語を使うか使わないかを決めます。

The "inside/outside" relationship determines whether or not to use honorific words.

“内部与外部”的关系决定了是否应使用敬语。

안 밖의 관계가 존경어를 쓸지 안 쓸지를 정하게 됩니다.

▶ p.19 ウチとソト

5 親疎 Intimacy 亲疎 친소 관계

その人とどのくらい親したしいかで、スタイルきが決きまります。年齢差ねんれいさがあっても、とても親したしかったら、「友達ともだちスタイル」で話はなします。

Your degree of familiarity with a person determines the style. Even if there is a large age difference, you can use the "casual style" if you are very familiar with that person.

与某人的关系有多亲近决定了使用哪种形式。即使年龄不同，如果关系很亲近，也可用“朋友形式”说话。

그 사람과 어느 정도 친한가로 스타일을 정합니다. 나이의 차이가 있어도 아주 친한 경우에는 「친구 스타일」로 말합니다.



さあ、人間関係を観察しながらスタート！

Okay, time to start using honorific words as you observe personal relations!

那么我们就边观察人际关系边开始吧！

이제, 인간관계를 관찰하면서 시작!

1 最初は敬語からスタート First start with honorific words 最初从敬语开始 처음에는 존경어부터 시작

初めて会った人とは、「敬語スタイル」から始めましょう。そうしながら、相手の立場あいて たちばと、自分じぶんと相手との関係かんけい、相手の気持ちきもも理解りかいするようにしましょう。

Begin with the "honorific style" when you first meet someone. As you do so, try to understand the other person's position, the relationship between you and that person, as well as that person's feelings.

与初次见面的人要从“敬语形式”开始谈话。在交谈中领会对方的立场、自己与对方的关系以及对方的心情。

처음 만난 사람과는 「존경어 스타일」부터 시작합니다. 그렇게 하면서 상대방의 입장과 자신과 상대방과의 관계, 상대방의 기분을 이해하도록 합니다.



2 上下関係を確認する Confirm the hierarchical relationship 确认上下关系 상하 관계의 확인

相手との上下関係をよく考えてみましょう。とくに「年齢ねんれい」や「社会的地位しゃかいてきちい」は大切です。ただし、日本では、人、特に女性に年齢を聞くことは失礼なことです。注意ちゆういしてください。

Think carefully about your hierarchical relationship with the other person. Age and social standing are particularly important. However, be careful as it is rude in Japan to ask people—especially women—their age.

应认真考虑与对方的上下关系。尤其要重视“年龄”和“社会地位”。但在日本，冒昧寻问对方、特别是女性的年龄是失礼之举，应当注意。상대방과의 상하 관계를 잘 생각해 봅시다. 특히 「나이」나 「사회적 지위」는 중요합니다. 단 일본에서는 사람, 특히 여성에게 나이를 묻는 것은 실례가 되니까, 주의하시기 바랍니다.



上下関係があったら、どんなに親しくなっても目上に対しては「ですますスタイル」で。

If there is a hierarchical relationship, use the "desu-masu style" when speaking to a higher-ranking person, no matter how familiar you are.

如果有上下关系，不管有多亲近，对长辈或上司也应当用“ですます形式”。

상하 관계일 때는 아무리 친해졌다 하더라도 윗사람에게는 「ですます스타일」로.

タスク1 会話を観察してみましょう。

- ①どちらが上ですか。
- ②どうしてそれがわかりますか。わかるところに線を引いてみましょう。
- ③お互いの関係はどんな感じだと思いますか。

松坂：お疲れ一、野村くん。

野村：お疲れ様でした。松坂さん。

松坂：今日の課長の話、ちょっと難しかったけど、わかった？

野村：あ、はい。だいたいわかりました。先輩はわかりましたか。

松坂：……いや、ちょっとわからなかったな。

野村：ちゃんと聞いててくださいよー。うーん、つまり、「プライドを持って仕事をするように」ってことだったんじゃないですか。

松坂：そういうことか。

野村：プライドってどんなものですか。先輩。

松坂：プライドねー。わからないな……。

今夜、また飲みながら話すか！

野村：いいですね！



3 上下関係がなかったら If there is no hierarchical relationship 如果没有上下关系 상하 관계가 없는 경우

会社の同僚 同士やアルバイト 同士だったら、初めは「敬語スタイル」、そしてだんだん「ですますスタイル」に変えましょう。そして、よく様子を見てから「友達スタイル」にしてみましょう。

突然「友達スタイル」にすると失礼になることがありますから気をつけてください。スタイルを変えていくとき、ときどき混ざってしまってもいいです。

At first use the "honorific style" with co-workers at a company, at a part-time job, etc., and then gradually change to the "desu-masu style". After that, when you've carefully observed the situation, try using the "casual style". Be careful because suddenly switching to the "casual style" might be rude. It's also okay to mix styles sometimes when switching between them.

公司的同事或打工的同事之间，一开始使用“敬语形式”，而后逐渐改为“ですます形式”。再看时机成熟后改为“朋友形式”。突然改为“朋友形式”可能会失礼，应当注意。在改变形式的过程中，也可时而混杂使用。

회사 동료 사이 혹은 아르바이트 동료간일 경우, 처음에는「존경어 스타일」, 그리고 차츰「ですます스타일」로 바꿉시다. 그런 다음에 상황을 봐서「친구 스타일」로 말해 봅시다. 갑자기「친구 스타일」로 말하면, 실례될 수도 있으니 주의하십시오. 스타일을 바꿀 때, 스타일을 가끔 섞어도 괜찮습니다.

対等の関係でも、はじめは「敬語スタイル」または「ですますスタイル」。

慣れたら、「友達スタイル」へ。

Even in an equal relationship, at first use the "honorific style" or "desu-masu style". When you become acquainted with each other you can switch to the "casual style".

即使是同等关系，也应从“敬语形式”或“ですます形式”开始。熟悉之后再改为“朋友形式”。

대등한 관계라도, 처음에는「존경어 스타일」혹은「ですます 스타일」로. 익숙해지면, 「친구 스타일」로.

タスク2 会話を観察してみましょう。

①「友達スタイル」が使われているところはどこですか。

わかるところに線を引いてみましょう。

②お互いの関係はどんな感じだと思いますか。

川村：松本さん、今度のイベントのことなんですけど。

松本：はい。

川村：社長が「お金は気にしないで準備してくれ」って。信じてもいいと思います？

松本：うーん。でも、あとで、「こんなに予算使ったのは誰だ!」とか言われちゃったら、困っちゃいますね。……あ、だったら、節約しておいて、社長にはたくさん使ってるって言っとくのはどうですか。

川村：うん。それがいいかもしれない。

松本：そのほうが安全だし、仕事も楽になるし。

川村：そうしよう、そうしよう。



2-54



相手をよく見て、相手の気持ちを大切に

Observe the other person well and value his or her feelings

仔细观察对方并体会对方的心情很重要

상대방을 잘 보고, 상대방의 기분을 소중히.

人間関係が変化すると、だんだんスタイルも変わります。でも、どんなスタイルで話すかについては、とても気にする人も、全然気にしない人もいます。上下関係や礼儀・言葉づかいを気にしている人かどうか、その人の話し方にも注意してください。どうしても迷ったら、信頼できる人に、言葉づかいについて相談して、自分のスタイルを決めてください。

When personal relations change, the speaking style gradually changes, too. But some people are very sensitive about what style to speak in, whereas other people are not sensitive at all. Also pay attention to how a person speaks to figure out whether he or she is sensitive about hierarchical relationships or courtesy and word choice. If you end up confused anyway, talk with a person you trust about word choice and decide

on your speaking style.

人际关系发生变化后，说话形式也逐渐改变。但是，针对应该用哪种形式说话的问题，有些人很在意，也有些人根本不在意。对上下关系及礼仪等言谈举止是否在意，还要注意对方的谈话方式。如果实在拿不准的话，应当向可以信赖的人请教用词方法，再决定自己应当使用的形式。

인간관계가 변화하면 점점 스타일도 변합니다, 그렇지만, 어떤 스타일로 말할까 매우 마음을 쓰는 사람도, 전혀 신경을 쓰지 않는 사람도 있습니다. 상하 관계나 예의, 말투에 마음을 두는 사람이거나 어떠한가, 그 사람이 말하는 방법에도 주의하십시오. 아무리 해도 어쩔 줄 모를 때에는 신뢰하는 사람에게 말투에 대해 상담하고 자기 스타일을 정하십시오.

タスク1の答え

①松坂さん

②下の文を見てください

③会社の先輩と後輩

松坂：お疲れ一、野村くん。

野村：お疲れ様でした。松坂さん。

松坂：今日の課長の話、ちょっと難しかったけど、わかった？

野村：あ、はい。だいたいわかりました。先輩はわかりましたか。

松坂：……いや、ちょっとわからなかったな。

野村：ちゃんと聞いてくださいよ一。うーん、つまり、「プライドを持って仕事をするように」ってことだったんじゃないですか。

松坂：そういうことか。

野村：プライドってどんなものですか。先輩。

松坂：プライドね一。わからないな……。今夜、また飲みながら話すか！

野村：いいですね！

タスク2の答え

①下の文を見てください

②会社の同期

川村：松本さん、今度のイベントのことなんですけど。

松本：はい。

川村：社長が「お金は気にしないで準備してくれ」って。信じてもいいと思います？

松本：うーん。でも、あとで、「こんなに予算使ったのは誰だ！」とか言われちゃったら、困っちゃいますね。……あ、だったら、節約しておいて、社長にはたくさん使ってるって言っとくのはどうですか。

川村：うん。それがいいかもしれない。

松本：そのほうが安全だし、仕事も楽になるし。

川村：そうしよう、そうしよう。